

KOYO IBUSHI



美しい瓦のふるさとから。



市川の清流と豊かな自然に恵まれたまち、兵庫県姫路市船津町。この地に瓦窯元が開きはじめたのは文化2年のこと。瓦の材料となる良質な粘土が多くあったことから姫路城主の命を受けたのがはじまりでした。そんな歴史ある船津町にいぶし瓦窯元の光洋製瓦があります。

創業は大正12年。良質の粘土を酸化焼成した後、還元燻化で焼き上げた光洋窯のいぶし瓦は、その強度と美しさにおいて全国でも類を見ないほどの逸品と評価されつづけてきました。このいぶし瓦と卓越した技術は文化庁にも認められ、ユネスコ世界遺産・姫路城「平成の大修理」では大天守の瓦を製作。鯉瓦、鬼瓦をはじめ、多くの光洋瓦が今、白鷺が羽を広げたような美しい城の姿をつくりだしています。その他にも龍野城、出石城、大塩天満宮、賀茂神社など、高い精度を求められる重要文化財を次々と復元。数多くの神社仏閣、城郭などの特殊瓦の製作を行い、伝統建築を未来へ残す上で私たちが果たしてきた役割は決して小さなものではありません。

『KOYO IBUSHI』は、そんな光洋製瓦から生まれたインテリア素材。自然素材であるいぶし瓦の強くて美しい風合いを、空間のアクセントとして、建物全体を包む壁材として、お使いいただけます。昔ながらの伝統技術を、美しい瓦のふるさとから。それが、光洋製瓦の新しい挑戦です。

屋根から壁へ、5000年目の進化。

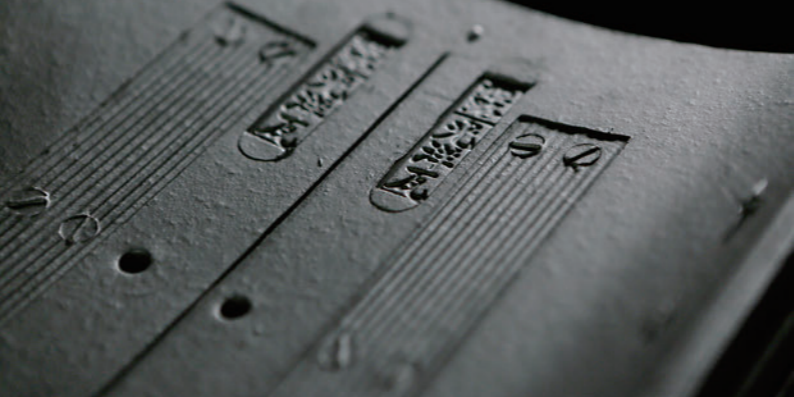
光洋製瓦

数千年前からつづく伝統素材。

一説では4000年とも、5000年とも言われる瓦の歴史。日本書紀によれば日本の瓦の歴史は、西暦588年の飛鳥寺建立時に中国より伝来したのがはじまりとされています。光洋製瓦が手がけるいぶし瓦の製法が伝えられたのは安土桃山時代という説が有力。明(中国)の一観という人物が織田信長の命により粘土瓦を製作する際、燻してつくる製造法を伝えたようです。日本全国に普及したのは江戸時代に入ってから。火災を防ぐという目的で民家にも瓦を葺くようになりました。

強くて、優しいいぶし瓦。

多孔質セラミックであるいぶし瓦の特徴のひとつが強さ。屋根材の多くが10~20年で寿命を迎えてしまいますが、一般的に倍以上の耐久性を発揮します。また、土と炭素という自然素材だけでできているのも、愛される理由。人にも地球にも優しい素材として、今なお人気です。その他にも断熱性や遠赤外線効果など、最新素材にも引けを取らない性能を持つ瓦。KOYO IBUSHIはそんないぶし瓦の特徴を最大限に生かしてつくられています。



いぶし銀の輝きを纏^{まと}り。

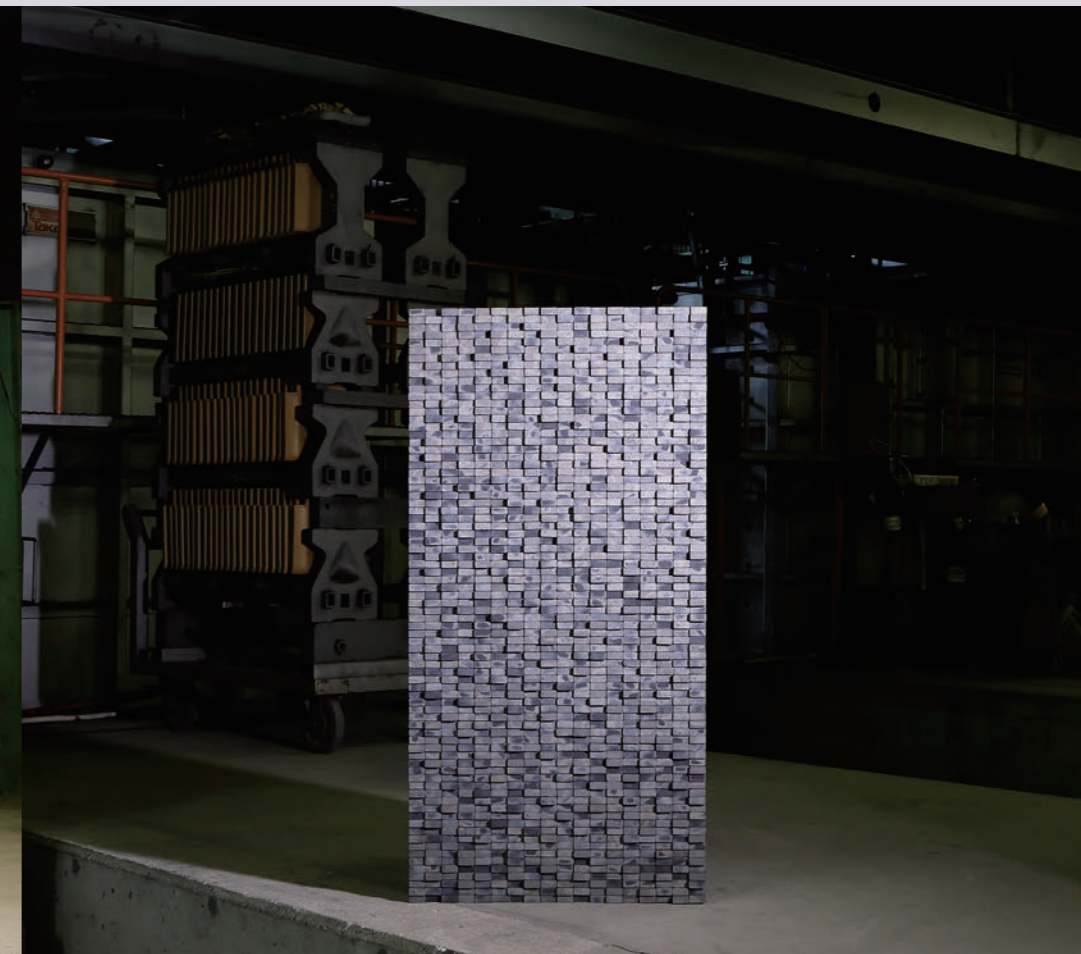
いぶし瓦の渋いシルバーのような輝きは炭素の膜。英語で Smoked Tilesと呼ばれる通り、焼成の最終工程で「いぶし」と呼ばれる燻化を行うことで、金属をまぶすことなく独特の光沢が生まれます。外壁材として使えば陽の光を、室内に使えるルームライトや間接光を優しく反射。印象深い表情を演出してくれます。いぶし銀の輝きは穏やかに変化していきます。時を経て風合いが変わっていくこともまた、長く愛したくなる理由かもしれません。

土と、炭素と、手仕事と。

光洋製瓦では性質の違いのある数種類の粘土を独自の比率でブレンド。それぞれの長所を引き出しながら、ゆっくり時間をかけて焼成、燻化することで美しいいぶし銀の炭素膜を形成しています。また、製作において欠かせないのが匠による手作業。焼成前には表面をヘラやコテで丹念に磨いて滑らかに。さらに土のクセを見抜き、季節や温度、湿度に応じて微妙に焼成前の形を変化させることで、いつも均一で美しい高品質ないぶし瓦を生み出しています。

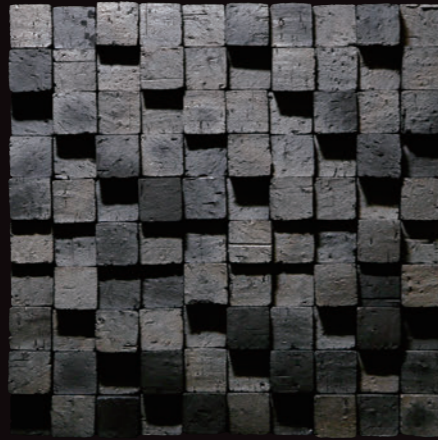
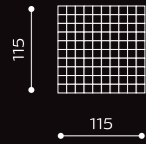
ARARE

色合いと厚みの異なる正方形のパーツをランダムに組み合わせました。
光のあたり方によって変わる表情をお楽しみいただけます。

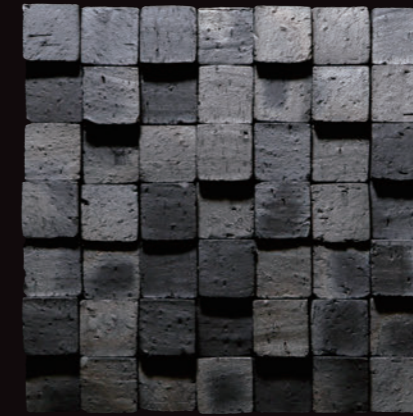
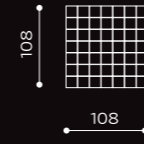


ARARE

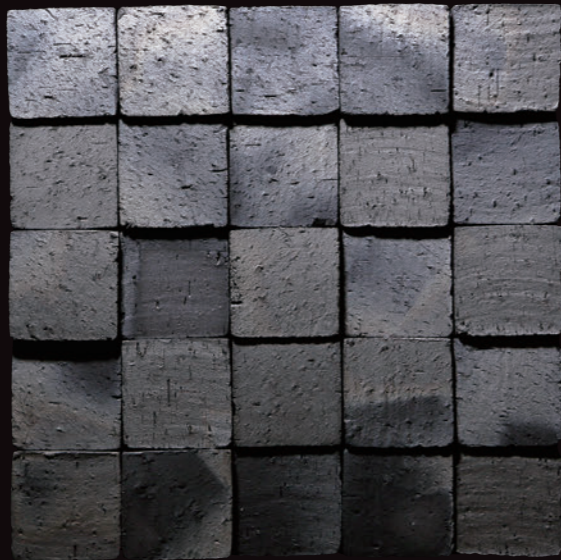
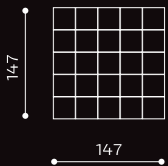
SUPER SMALL (ITAR-20)
115mm×115mm×5~9mm



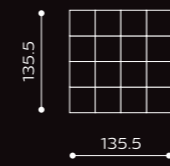
SMALL (ITAR-21)
108mm×108mm×5~9mm



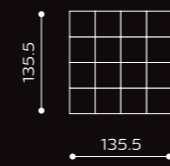
MIDDLE (ITAR-22)
147mm×147mm×7~11mm

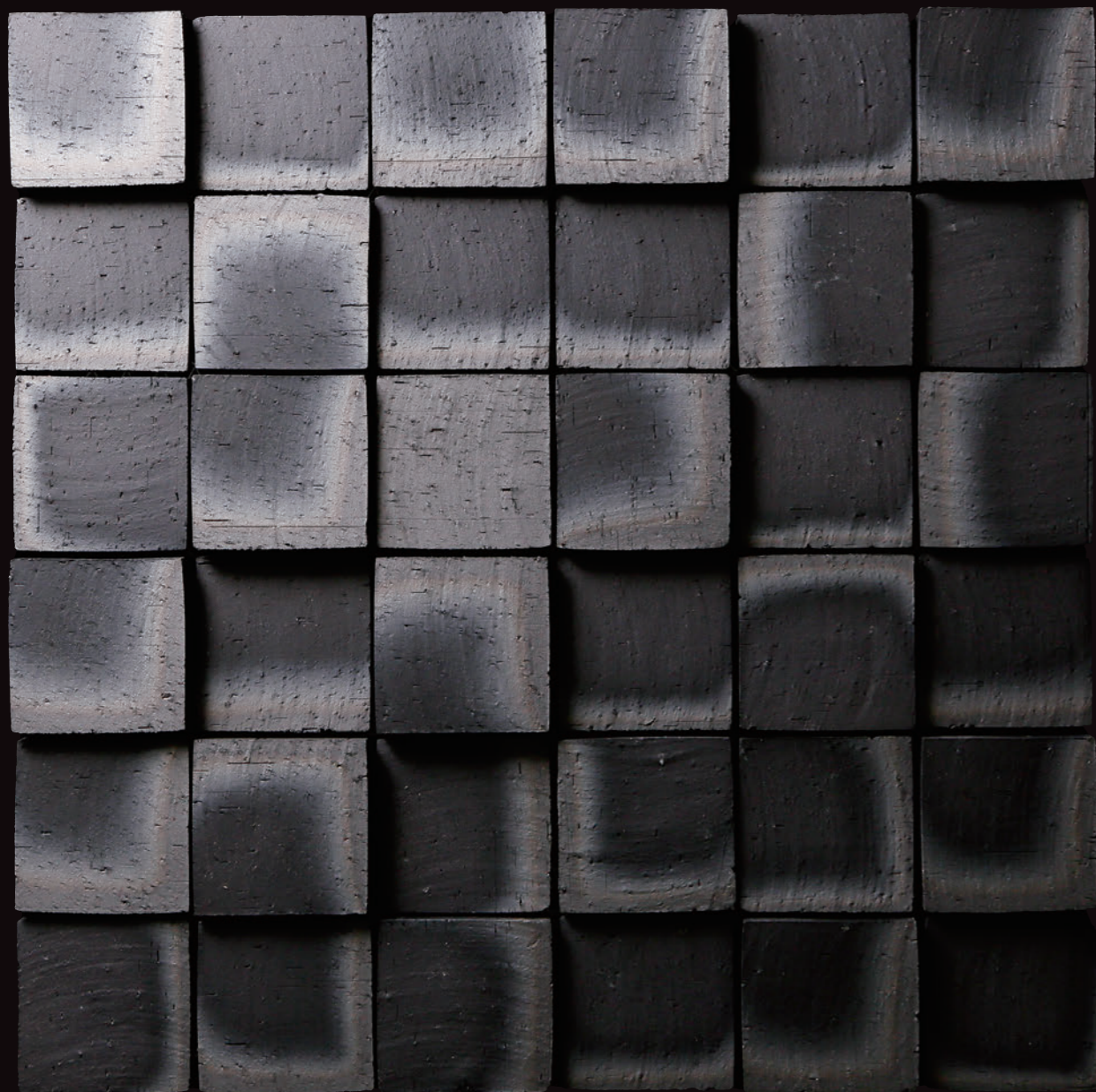


LARGE (ITAR-23)
135.5mm×135.5mm×7~12mm

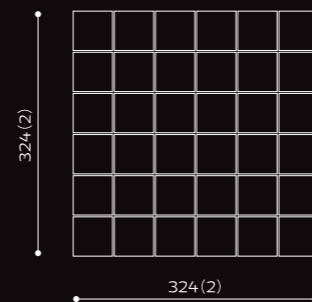


LARGE (ITAR-23-F)
135.5mm×135.5mm×15mm

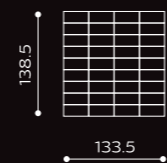




LL (ITAR-54)
324mm×324mm×7~15mm



REGO (ITAR-24)
133.5mm×138.5mm×9~15mm





HARIMA

伸びやかな横の広がりを感じさせつつも、陰影ある表情が魅力のシリーズ。
光と影のコントラストで、美しいつらえを叶えます。

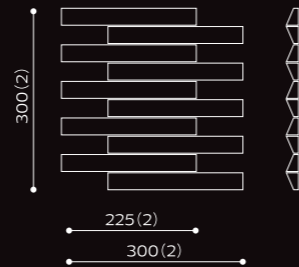




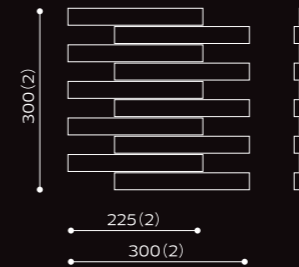
YAMA A (ITBS-30-225L)
300mm×225mm×8~20mm



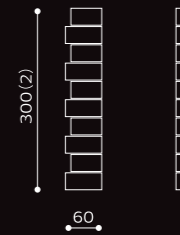
YAMA B (ITBS-30-225R)
300mm×225mm×8~20mm



SATO (ITB-30-225)
300mm×225mm×9~15mm



HARIMA·INABA共用コーナー (ITB-C)
300mm×50~60mm×9mm



INABA

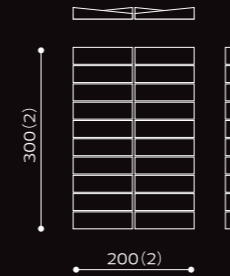
左右に高低差のあるパーツを交互にレイアウトしました。
光にあたることで光沢と影を生み出し、より趣きのある表情をつくります。



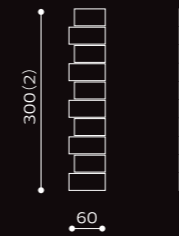
INABA

INABA

INABA (ITBS-30-100)
300mm×200mm×9~19mm



HARIMA・INABA共用コーナー (ITB-C)
300mm×50~60mm×9mm





HARIMA / YAMA



HARIMA / SATO



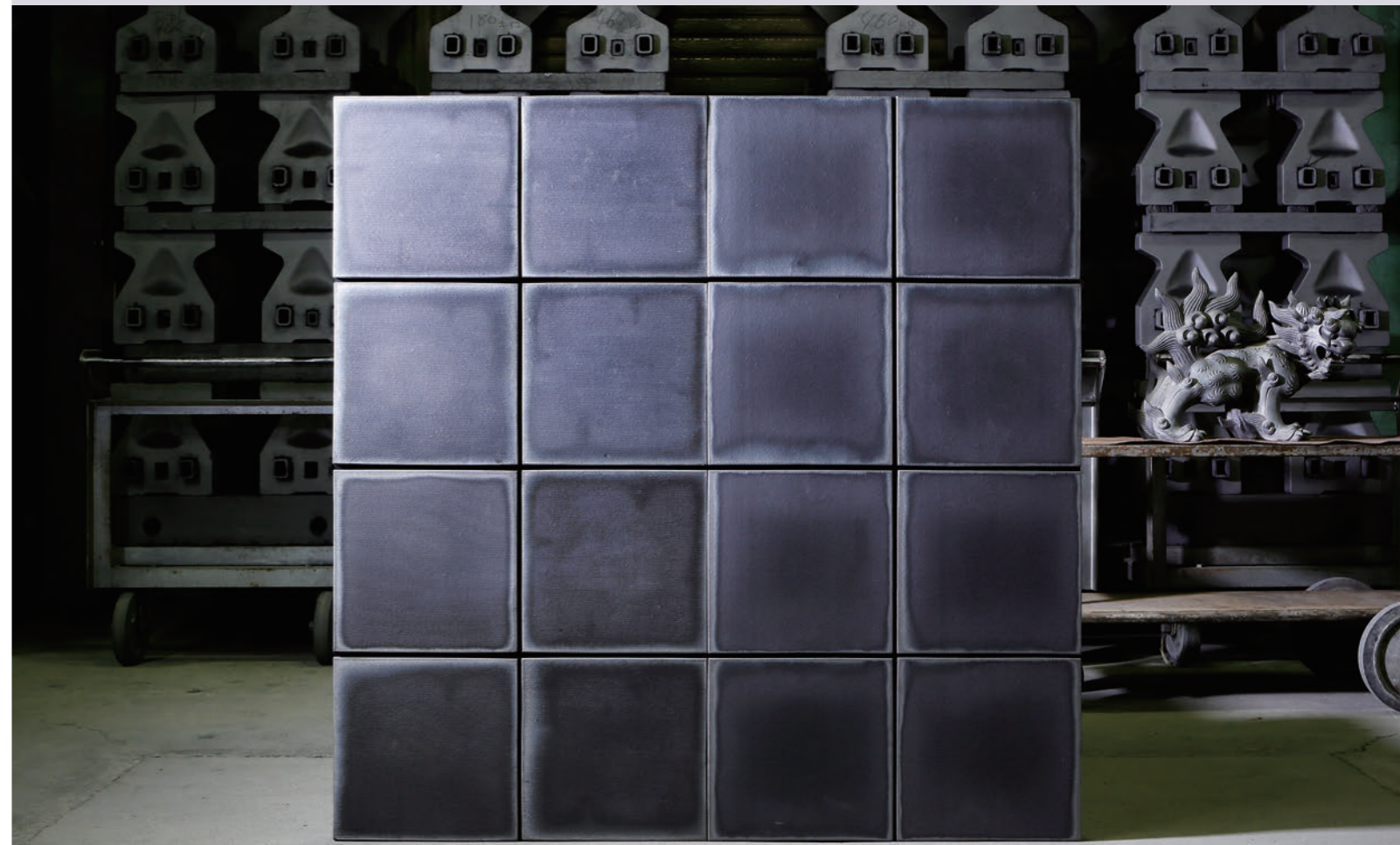
HARIMA / YAMA



INABA

JIN

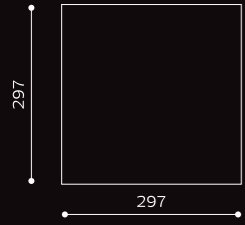
大判スクエア型のKOYO IBUSHI。
裏表になっており、微細なスリットが入った面は独特の質感が印象的。
フラットで光沢のある面は光を美しく跳ね返します。



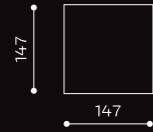
JIN / FRONT (楯目)

JIN / BACK (無地)

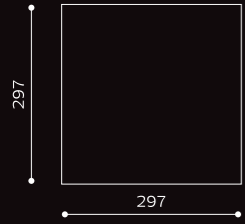
FLAT(無地)壁用 (JIN-300W)
297mm×297mm×10mm



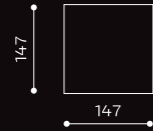
FLAT(無地)壁用 (JIN-150W)
147mm×147mm×10mm



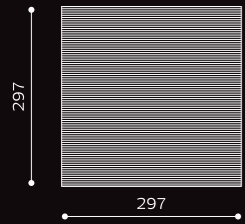
FLAT(無地)床用 (JIN-300F)
297mm×297mm×15mm



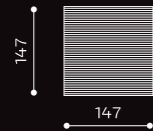
FLAT(無地)床用 (JIN-150F)
147mm×147mm×15mm



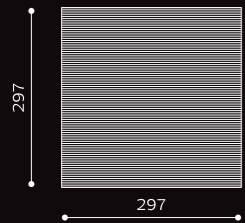
SLIT(櫛目)壁用 (JIN-300WS)
297mm×297mm×10mm



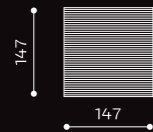
SLIT(櫛目)壁用 (JIN-150WS)
147mm×147mm×10mm



SLIT(櫛目)床用 (JIN-300FS)
297mm×297mm×15mm



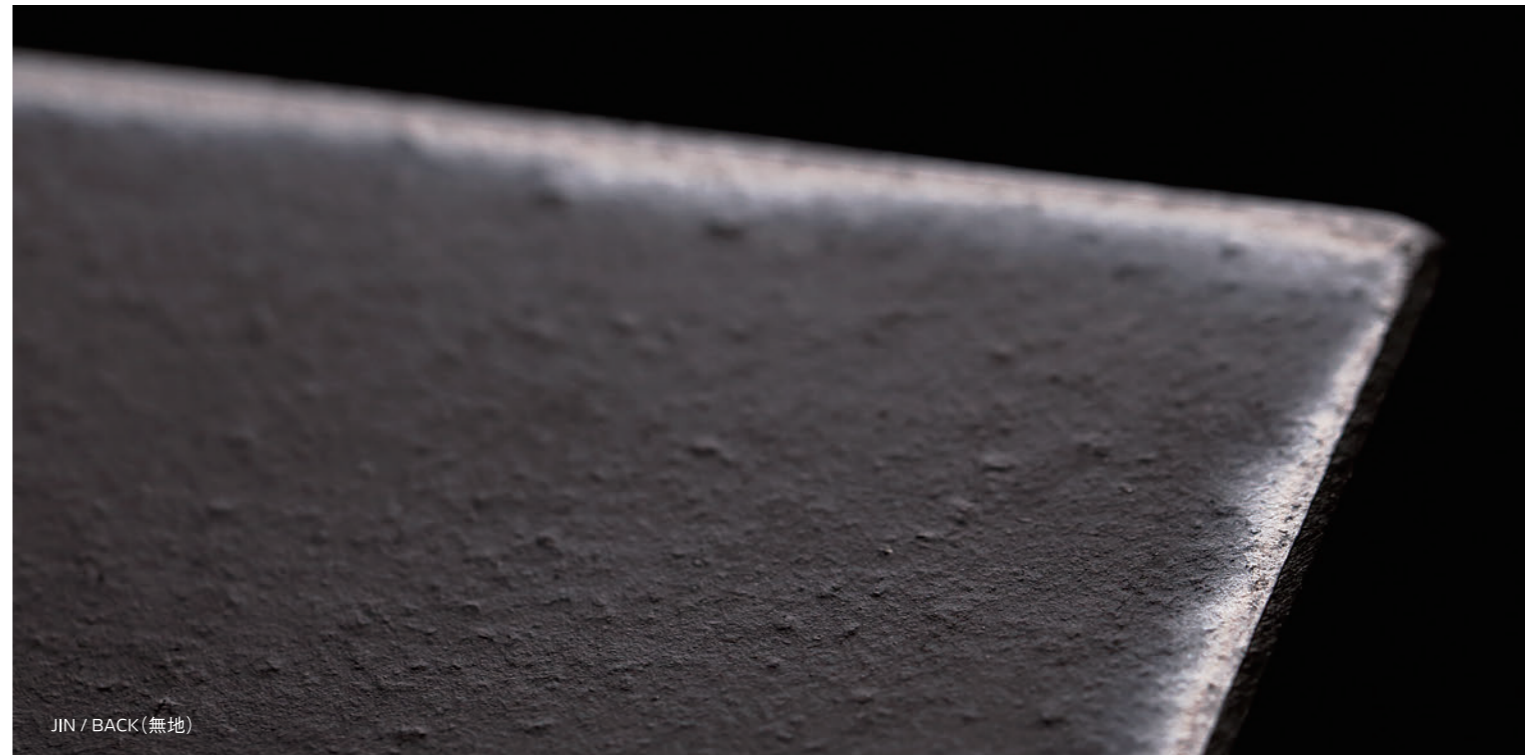
SLIT(櫛目)床用 (JIN-150FS)
147mm×147mm×15mm



FLAT(無地)



SLIT(櫛目)



JIN / BACK(無地)



JIN / FRONT(櫛目)

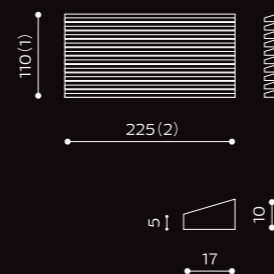
LINE

シャープなラインを活かした意匠が特徴的な「LINE」。重厚感のある「BLACK」、美しく輝く「SILVER」、それらを組み合わせた「MIX」からお選びください。

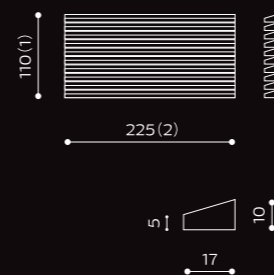


LINE

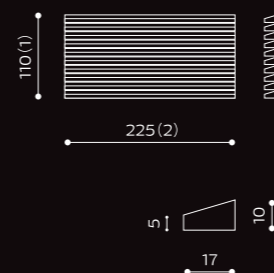
BLACK (ITFL-B)
225mm×110mm×17mm



SILVER (ITFL-S)
225mm×110mm×17mm



MIX (ITFL-M)
225mm×110mm×17mm



KASURI

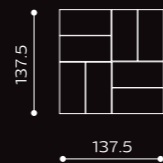
長方形のパーツを縦に2個、横に2個ずつ配したデザイン。
いぶし銀が織りなすモザイクタイルのような表情は空間のアクセントに最適です。



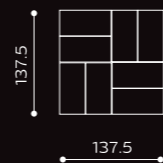
KASURI / 凹凸タイプ

KASURI

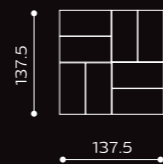
FLAT壁用 (ITK-11)
137.5mm×137.5mm×9mm



FLAT床用 (ITK-11-F)
137.5mm×137.5mm×15mm



凹凸タイプ (ITK-12)
137.5mm×137.5mm×9~15mm



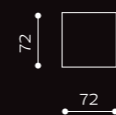
SQUARE

一枚一枚いぶし銀の表情の違いを愉しめるスクエアパーツ。
お好みの場所、お好みの枚数を組み合わせてお使いいただけます。

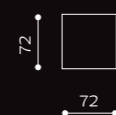


SQUARE

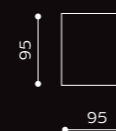
75 壁用 (ITAR-75-9)
72mm×72mm×9mm



75 床用 (ITAR-75-15)
72mm×72mm×15mm



100 壁用 (ITAR-100)
95mm×95mm×9mm



MOMO

伝統的ないぶし瓦と現代的なセラミック技術を融合させた超軽量いぶしモザイク「MOMO」。
水にも浮く発泡セラミックにいぶし銀を施し、他シリーズの約半分の重さを実現しました。

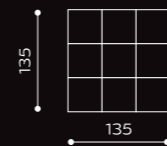


MOMO



MOMO

壁用 (MOMO-01)
135mm×135mm×13mm



ARARE

品種	SUPER SMALL	SMALL	MIDDLE	LARGE	LARGE 床用	LL	REGO
品番	ITAR-20	ITAR-21	ITAR-22	ITAR-23	ITAR-23-F	ITAR-54	ITAR-24
仕様	裏ネット貼り	裏ネット貼り	裏ネット貼り	裏ネット貼り	裏ネット貼り	裏ネット貼り	裏ネット貼り
	目地なし	目地なし	目地なし	目地なし	目地なし	目地2mm	目地なし
	10個×10個/シート	7個×7個/シート	5個×5個/シート	4個×4個/シート	4個×4個/シート	6個×6個/シート	4個×9個/シート
標準寸法(mm)	11×11	15×15	29×29	34×34	34×34	52×52	33×15
厚さ(mm)	5・7・9	5・7・9	7・9・11	7・9・12	15	7・11・15	9・11・15
目地共寸法(mm)	115×115	108×108	147×147	135.5×135.5	135.5×135.5	324×324	133.5×138.5
㎡当必要枚数	76シート	86シート	46.3シート	54.5シート	54.5シート	9.5シート	54シート
入数(枚/箱)	108	108	60	60	32	8	52
重量(kg/箱)	22	19	24	21	18	18	22
重量(kg/㎡)	15.2	14.2	17.6	18	30.5	21	21

LINE

品種	BLACK	SILVER	MIX
品番	ITFL-B	ITFL-S	ITFL-M
仕様	裏ネット貼り	裏ネット貼り	裏ネット貼り
	目地1mm	目地1mm	目地1mm
	10本/シート	10本/シート	10本/シート
標準寸法(mm)	225(±2)×10	225(±2)×10	225(±2)×10
厚さ(mm)	17	17	17
目地共寸法(mm)	225×110	225×110	225×110
㎡当必要枚数	40.5シート	40.5シート	40.5シート
入数(枚/箱)	24	24	24
重量(kg/箱)	15.5	15.5	15.5
重量(kg/㎡)	26	26	26

(受注生産)

(受注生産)

KASURI

FLAT壁用	FLAT床用	凹凸タイプ
ITK-11	ITK-11-F	ITK-12
裏ネット貼り	裏ネット貼り	裏ネット貼り
目地なし	目地なし	目地なし
8個/シート	8個/シート	8個/シート
68×34	68×34	68×34
9	15	9・11・15
137.5×137.5	137.5×137.5	137.5×137.5
53シート	53シート	53シート
48	32	52
15.5	18	21
16.7	29.7	23.5

JIN

※通常使用面はフラット面です。スリット面を使用される場合はJIN-300FS、JIN-300WSの新品番の使用をお願いします。

FLAT(無地)壁用	SLIT(楕目)壁用	FLAT(無地)床用	SLIT(楕目)床用	FLAT(無地)壁用	SLIT(楕目)壁用	FLAT(無地)床用	SLIT(楕目)床用
JIN-300W	JIN-300WS	JIN-300F	JIN-300FS	JIN-150W	JIN-150WS	JIN-150F	JIN-150FS
単品	単品	単品	単品	単品	単品	単品	単品
—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—
297×297	297×297	297×297	297×297	147×147	147×147	147×147	147×147
10	10	15	15	10	10	15	15
—	—	—	—	—	—	—	—
11枚	11枚	11枚	11枚	44枚	44枚	44枚	44枚
10	10	7	7	40	40	28	28
23	23	22	22	23	23	22	22
24	24	32	32	24	24	32	32

SQUARE

品種	75 壁用	75 床用	100 壁用
品番	ITAR-75-9	ITAR-75-15	ITAR-100
仕様	単品	単品	単品
	—	—	—
	—	—	—
標準寸法(mm)	72×72	72×72	95×95
厚さ(mm)	9	15	9
目地共寸法(mm)	—	—	—
㎡当必要枚数	176枚	176枚	99枚
入数(枚/箱)	264	152	99
重量(kg/箱)	23.76	24.32	15.84
重量(kg/枚)	0.09	0.16	0.16

MOMO

品種	MOMO
品番	MOMO-01
仕様	裏ネット貼り
	目地なし
	3個×3個/シート
寸法/個(mm)	45×45
厚さ(mm)	13
寸法/シート(mm)	135×135
㎡当必要枚数	55シート
入数(枚/箱)	68
重量(kg/箱)	12
重量(kg/㎡)	9

HARIMA 播磨

品種	YAMA A	YAMA B	YAMA 端用	SATO	SATO 端用
品番	ITBS-30-225L	ITBS-30-225R	ITBS-30-75	ITB-30-225	ITB-30-75
仕様	裏ネット貼り	裏ネット貼り	端用部材	裏ネット貼り	端用部材
	目地1~2mm	目地1~2mm	単品	目地1~2mm	単品
	10本/シート	10本/シート	—	10本/シート	—
標準寸法(mm)	28×223	28×223	28×73	28×223	28×73
厚さ(mm)	8/20	8/20	8/20	9・15	9・15
目地共寸法(mm)	300×225	300×225	—	300×225	—
㎡当必要枚数	14.8シート	14.8シート	—	14.8シート	—
入数(枚/箱)	10	10	—	12	—
重量(kg/箱)	19	19	—	19.5	—
重量(kg/㎡)	28.5	28.5	—	23.5	—

OTHER PIECE

品種	BORDER 20	BORDER 25	IRAKA 16	IRAKA 25	IRAKA 50
品番	ITB-2020	ITB-2525	IRAKA-64-16	IRAKA-64-25	IRAKA-64-50
標準寸法(mm)	20×250	25×250	270×50	270×50	270×50
厚さ(mm)	20	25	16	25	50
入数(枚/箱)	102	70	77	55	33
重量(kg/箱)	22.4	23.8	15.4	18.2	21.8
重量(kg/本)	0.22/本	0.34/本	0.2/本	0.33/本	0.66/本

INABA 因幡

INABA	HARIMA・INABA 共用コーナー
ITBS-30-100	ITB-C
裏ネット貼り	裏ネット貼り
目地2mm	目地1~2mm
20本/シート	10本/シート
28×98	30×50~60
9/19	9
300×200	300×60
16.7シート	3.3組/m
10	60
17.1	—
27.8	—

HARIMA 施工方法

HARIMA (YAMA / SATO)は、組み合わせにより、空間のイメージに合わせた表情を作ることができます。

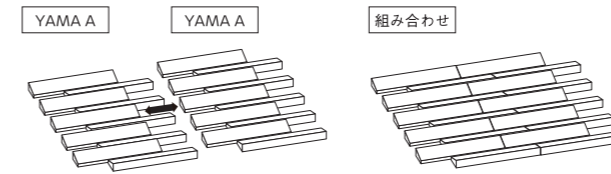
施工方法をご確認の上、下図を参考に施工してください。

パーツを正しく組み合わせることで、シームレスな壁面施工が可能です。

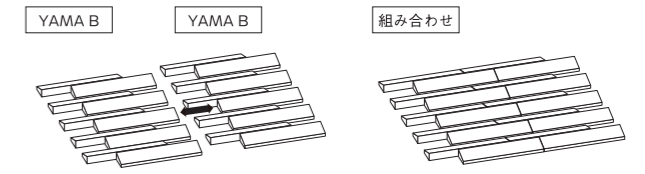
対象製品: HARIMA YAMA A / YAMA B / YAMA 端用パーツ / SATO / SATO 端用パーツ / 共用コーナー

HARIMA 組合せ施工図

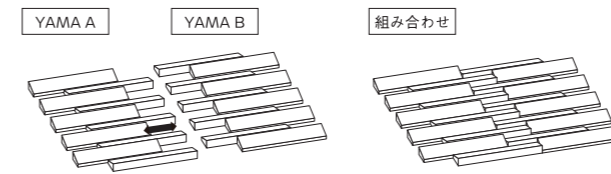
YAMA A+A



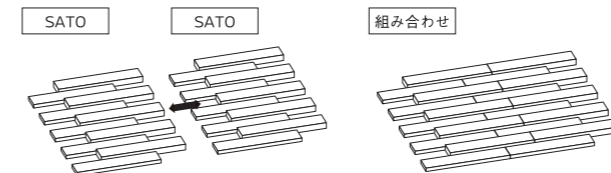
YAMA B+B



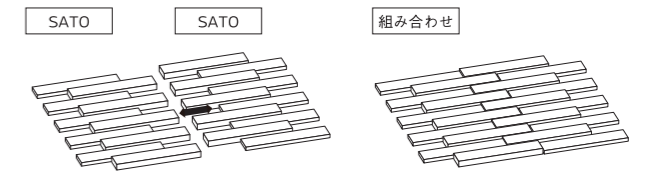
YAMA A+B



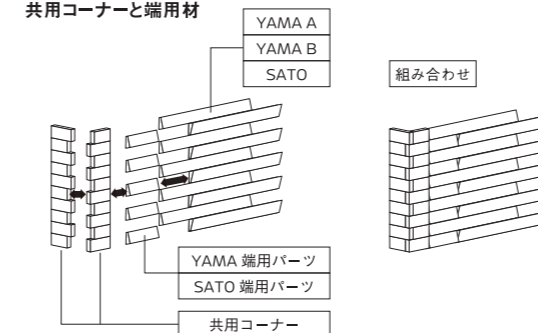
SATO



SATO ※連結パーツを180°回転させる



共用コーナーと端用材

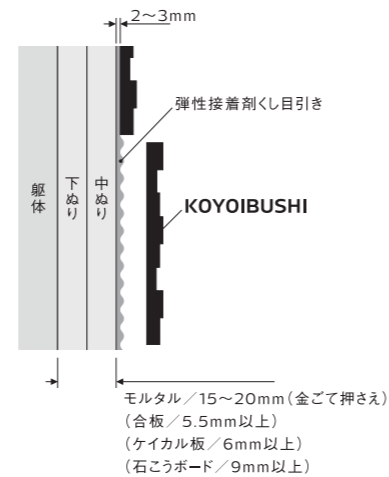


取扱説明（壁面、床面共通）

■ 接着剤貼り専用商品です。■ 弾性接着剤を使用してください。■ ネット貼り商品は空目地施工してください。■ 目地ありの製品は隙間から連結部分が見えます。■ 外部または水がかかる場所でご使用の際は、下地で耐水性を確保してください。■ 養生テープやマスキングテープ類を直接貼らないでください。■ 素焼き商品の為指紋や油染みが残りやすいので、施工の際は必ず手袋を着用してください。■ カットする際は、石材用カッターなどをご使用ください。その際、表面が少し爆ぜることがあります。■ 製品の特性上酸洗いはできません。■ メンテナンスには、酸性やアルカリ性の洗剤・クレンザーは使用しないでください。■ サイズ表示は標準寸法です。ロットによっては寸法誤差が生じることがあります。割付の際はご注意下さい。■ 在庫量が少ないのでお問い合わせ下さい。在庫がない場合は1カ月程度の制作期間が必要です。

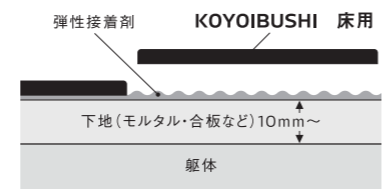
壁への施工方法

■ 接着剤張りで施工してください。■ 適用下地はモルタル、コンクリート、押出成形セメント板、ALCパネル、ボード類とします。■ 接着剤は開封後、すぐに使用してください。■ クシ目ゴテを用いて接着剤を必要な量、及び高さになるよう塗布します。■ 空目地施工の為、十分な接着剤塗布厚さ(2~3mm)を確保し、裏面の空隙ができないよう施工してください。■ 接着剤の一回あたりの塗布面積は、接着剤が推奨する、張り付け可能な時間内に張り終える面積としてください。■ 製品、及び下地表面が濡れている場合は、よく乾燥させた後、接着剤を塗布してください。■ サッシなど周囲の部材を汚さないように、部材に適した養生テープやマスキングテープなどで、事前に養生してください。■ 吸水調整剤やシーラーなどを塗布すると、本来の接着性能を発揮しない場合がありますので、ご注意ください。■ 接着剤の塗布量が厚すぎると、接着剤の硬化が遅くなり、剥離の原因になる危険性があります。■ 表面に凹凸のあるユニットタイルは、たたき板だけではユニットタイル全体が十分に押さえきれない場合があるので、手で均等にもみこんでください。■ 使用する接着剤の取扱説明書に従って、適切に作業を行ってください。



床への施工方法

■ 接着剤張りで施工してください。■ 適用下地はモルタル、合板とします。■ 接着剤は開封後、すぐに使用してください。■ 床面への内装接着剤張りは、下地全面に接着剤を塗りつける施工方法とします。部分的に接着剤を塗りつける工法は、荷重や衝撃により、製品にヒビや割れが発生する事があるため適しません。■ 接着剤の一回あたりの塗布面積は、接着剤が推奨する、張り付け可能な時間内に張り終える面積としてください。■ 製品、及び下地表面が濡れている場合は、よく乾燥させた後、接着剤を塗布してください。■ サッシなど周囲の部材を汚さないように、部材に適したマスキングテープなどで、事前に養生してください。■ 吸水調整剤やシーラーなどを塗布すると、本来の接着性能を発揮しない場合がありますので、ご注意ください。■ 使用する接着剤の取扱説明書に従って、適切に作業を行ってください。



会社概要

会社名 日本伝統いぶし瓦窯元 光洋製瓦株式会社
所在地 〒679-2101 兵庫県姫路市船津町5241-5
電話番号 079-232-5295
FAX番号 079-232-7003
E-mail info@koyoseiga.co.jp
URL https://koyoseiga.co.jp/
創業 大正12年3月10日
資本金 10,000,000円
事業概要 ○文化財・神社・仏閣・城郭・堂塔等の瓦（製造・販売・屋根葺施工）
○一般住宅の瓦（製造・販売・屋根葺施工）
○体験観光事業
○インテリア事業



ユネスコ世界遺産・姫路城の瓦を製作している姫路の日本伝統いぶし瓦の窯元です。



光洋製瓦株式会社は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。原材料の粘土には粉碎処理しリサイクルされた古瓦もブレンドされています。

koyoibushi.jp